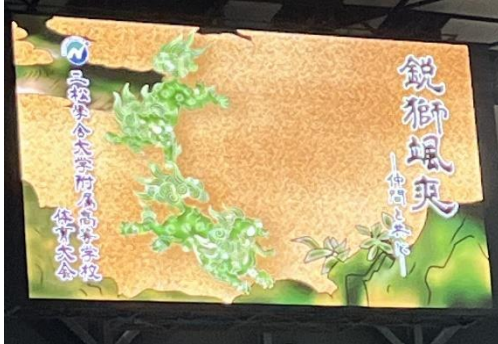


校長室より

「二松から飛翔へ」

二松学会大学附属高等学校
校長 鶴飼敦之

体育大会を終えて ～保護者へ公開～



昨日、本年度の体育大会を無事終えることができました。新学年になって2ヶ月余りですが、行事の取組が新たな関わりや関係をつくりだし、充実感や成長につながっていると思います。体育委員を中心に生徒はそれぞれの役割・場所ですっきりと活動してくれました。

今年のスローガン「鋭獅颯爽 ～仲間と共に～」(3年生大川さんのデザイン)が会場の電光掲示板にも紹介されました。開会式でも触れましたが、天空を駆ける2頭の獅子のように府中スポーツセンターの広いアリーナで一人一人が躍動する姿を見せてくれました。今年は新たな種目も加わり、思わず

身を乗り出して観戦する場面が多々ありました。

表彰をされたクラスの皆さんおめでとう。受賞の有る無しに関わらず、一生懸命、全力が伝わってきました。総合優勝した3年G組はじめ3年生はチームの結束を十分見せてくれました。クラスごとに作成した団旗を振り、揃いで作成したクラスTシャツが団結の印でした。“仲間”の素晴らしさや尊さを1・2年生に伝えてくれたと思います。一方、1年生も上位に食い込み、新しい力を発揮してくれました。これからの行事等にも存分に活かしていただくことでしょう。

4年ぶりに保護者の皆様にもご観覧いただきました。朝早く開会式からご覧いただいた方も大勢。265組おそらく300名程度の保護者の方々に生の生徒の活動の様子を見ていただき、そして応援いただきました。時折、生徒からも保護者からも互いに手を振る姿も見られました。生徒の励みにもなったことでしょう。改めて応援そしてドリンクの差し入れに感謝申し上げます。

体育大会は終了しましたが、生徒たちの顔には達成感が表れていました。



3年生 芸術鑑賞会 in 舞浜

13日(火)3年生は40分×2時間の短縮授業を終え、舞浜アンフィシアターにミュージカル『美女と野獣』を観劇に出かけました。同行した私は、学校の玄関を出たときは傘も不要でしたが、急に土砂降りの雨となり、一時大学の3号館に避難する状況でした。その後、雨はあがり生徒の皆さんは無事に会場入りできたようですね。

シアター会場の客席の8割は学生で埋まっていました。この時期どこの学校も校外学習を実施しているのでしょうか。でも、上演中のおしゃべり(注意しようかと思ったほどでしたが…)など他校の様子を見ていて、改めて二松生はしっかりしていると感じました。

本ミュージカルのテーマは、“人は愛で生まれ変わる”。私の後ろの席は女子でしたが、前半終了後、『涙腺崩壊(涙)』という声が聞こえてきました。”後半終了後には、しばらく立ち上がれない様子でした。劇団四季のキャストも喜んでくれるでしょう。



部活動あれこれ

ギター部が先週末に続いて今週(6/12)もお昼のミニコンサート・ホール発表会を開催してくれました。

昼食後、1階ホールには多くの生徒が詰めかけ、演奏に合わせて盛り上がりを見せていました。

学校は徐々に以前のような活動ができるようになってきました。



男子バレー部の引退試合(6月11日)。初戦は都市大等々力高校と対戦し、1セット先取されたものの2・3セットを奪い逆転勝利。次の都立松原戦は、相手とスパイクを互角に打ちあっていましたが、残念ながらストレート(0対2)で敗れました。

保護者の皆さまには最初で最後の観覧でしたが、強力な応援ありがとうございました。

